

GRANDVIEW PROJECTION SCREEN

パネル型スクリーン 取り扱い設置説明書

このたびはグランビュプロジェクションスクリーンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのスクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取り扱いおよび設置説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがおきたときに読みなおしてください。

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方の誤ったときに生じる、危害や、損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。

安全上ご注意

- ◆ 下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては必ずお守りください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を表しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表わしています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を表しています。



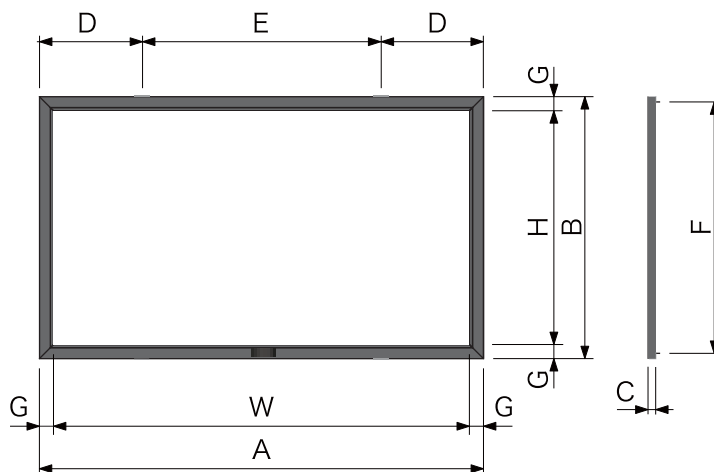
このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を表記しています。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

取り扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を負いかねます。

スクリーン寸法図



■NTSCサイズ(4:3)

型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取り付け位置			マスク (mm)	重量 (Kg)
	W(mm)	H(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	E(mm)	F(mm)		
GPA-80W	1626	1219	1746	1339	33	300	1146	1293	60	10.0
GPA-100W	2032	1524	2152	1644	33	500	1152	1598	60	12.5
GPA-120W	2438	1829	2638	2029	40	600	1439	1962	100	18.6




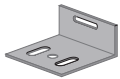

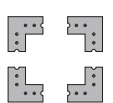
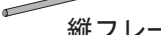









■HDサイズ(16:9)

型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取り付け位置			マスク (mm)	重量 (Kg)
	W(mm)	H(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	E(mm)	F(mm)		
GPA-80HDW	1771	996	1973	1198	40	500	973	1047	100	10.5
GPA-100HDW	2214	1245	2416	1447	40	600	1216	1378	100	13.0
GPA-120HDW	2656	1494	2858	1696	40	600	1658	1627	100	18.4

付属品

組み立て及び取り付け用として以下の部品が付属しています。

- ① 取り扱い設置説明書
- ② 組み立て用部品
- ③ 取り付け用部品

80W・100W		②組み立て用部品		③取り付け用部品	
 ホック *サイズによって入数が異なります。2ページの組み立て方法をごらんください。	縦フレーム×左右各1本 	メタルバー 横フレーム用 上下各1本 	取り付け用金具  4枚		
横フレーム×上下各1本 	コーナープレート  上下左右各1枚	縦フレーム用 左右各1本 	金具固定用ボルト  M6×10mm 4本		
80HDW・100HDW・120W・120HDW		②組み立て用部品		③取り付け用部品	
 ホック *サイズによって入数が異なります。2ページの組み立て方法をごらんください。	縦フレーム×左右各1本 	メタルバー 横フレーム用 上下各1本 	取り付け用金具  4枚		
横フレーム×上下各1本 	フレーム固定用ボルト  M8×35mm 4本	縦フレーム用 左右各1本 	金具固定用ボルト  M6×10mm 8本		

フレーム組み立て方法

組み立てする前にスクリーンを固定するホックの入数を確認し、あらかじめ横フレーム(上・下)縦フレーム(右・左)のスリット部に差し込んでください。

尚、80HDW・100HDW・120W・120HDWは横フレーム用のホック(指定数量)はあらかじめ差し込みしてあります。縦フレームには、サイズに合わせた個数を確実に差し込んでください。

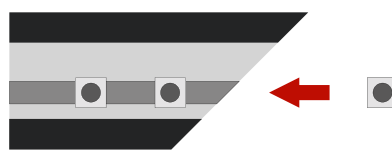
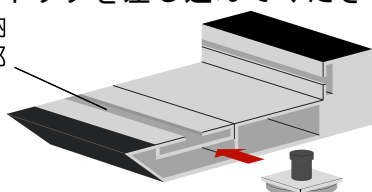
入数

型番	横フレーム(上・下)用	縦フレーム(右・左)用	予備	合計
GPA- 80W	6個×2 = 12個	5個×2 = 10個	2個	24個
GPA-100W	7個×2 = 14個	5個×2 = 10個	2個	26個
GPA-120W	8個×2 = 16個	7個×2 = 14個	2個	32個
GPA- 80HDW	6個×2 = 12個	4個×2 = 8個	2個	22個
GPA-100HDW	8個×2 = 16個	5個×2 = 10個	2個	28個
GPA-120HDW	9個×2 = 18個	5個×2 = 10個	2個	30個

◆80W・100Wのフレームの組み立て

1. フレームにホックを差し込んでください。

ホック収納
スリット部



- 1-1. フレーム内側のスリット部へホック下部を滑りこませるようにして差し込んでください。

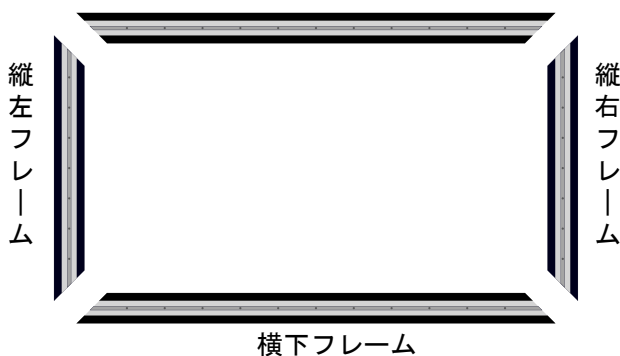
- 1-2. 横フレーム、縦フレームともにサイズに合わせた個数を確実に差し込んでください。



ホックは所定の個数を必ず差し込んでください。万一、不足しますとスクリーンを張り込みすることができません。

2. フレームを平らな所へ黒い面(表面)を下にして上下、左右並べてください。

横上フレーム

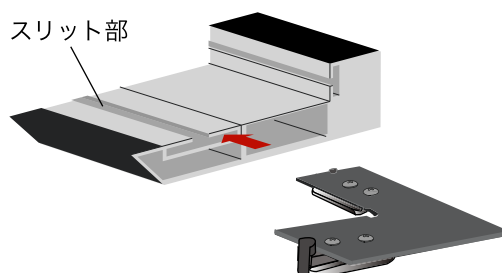
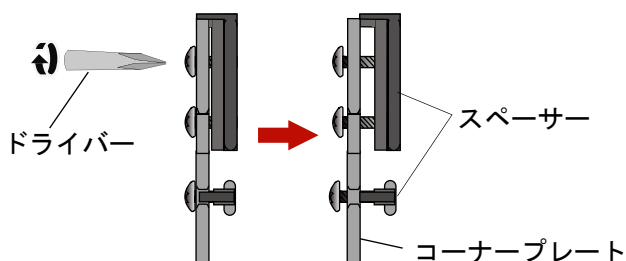


注意



- ・横フレームの表の中央にGRANDVIEWのロゴマークがついている方が下フレームとなります。
- ・必ず所定の数量のホックが差し込まれていることを確認してください。

3. コーナープレートを横上、横下フレームに差し込みます。

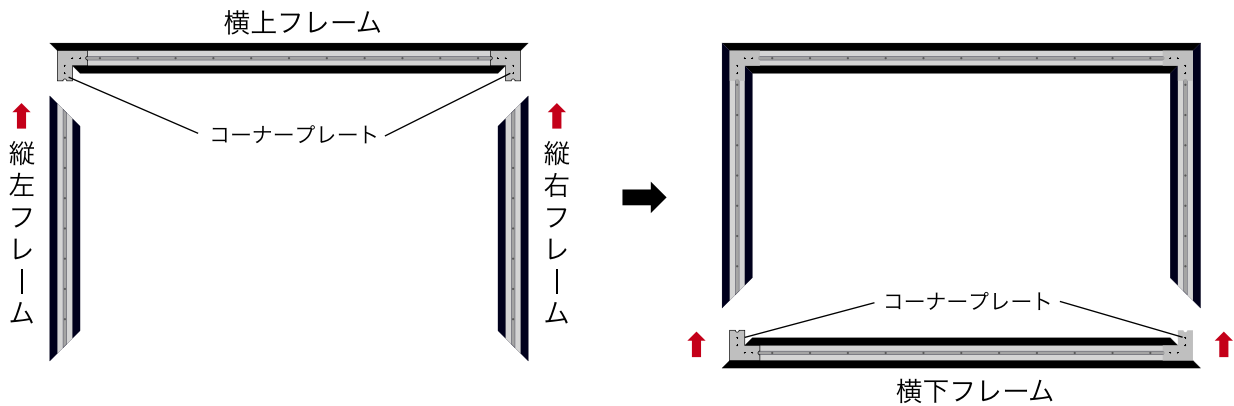


- 3-1. 表面のネジをドライバーで半時計回りに少し回してゆるめ、裏面のスペーサーが動きやすいようにします。

- 3-2. フレームのスリット部にスペーサーを差し込みます。

4. 横フレームの上下どちらかに縦フレームの左右を差し込みは入ったのを確認した後に、横フレームの上下どちらかを差し込みます。

・横上フレームに縦フレーム左右を差し込んだ場合



注意 縦フレームを差し込む時は、裏のスペーサーがスリット部に確実に入り込んでいるか確認してください。

5. フレームのコーナーに隙間が発生しないように確認しながらコーナープレートのボルトをドライバーで時計回りに締め付けていきますが、表面が下になっていて隙間の確認がしにくいので、一端フレームをたててから作業してください。締め付けが完了したら、再び表面を下にして平らな床面に置いてください。

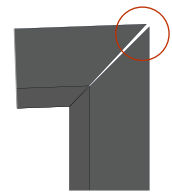
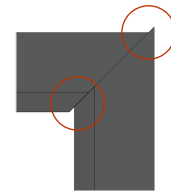
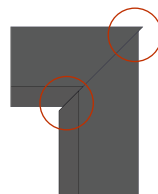
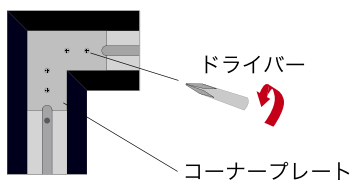
5-1. 横上フレームを上にして、立ててコーナーの様子を確認しながら締め付けます。

(悪い締め付け例)

縦フレームが下がってしまった例

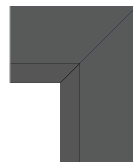
縦フレームが上がってしまった例

コーナーに隙間が発生した例



5-2. 横下フレームを上にして、立てて5-1と同様に締め付けます。

(良い締め付け例)



! この作業を1人で行うとフレームの変形を発生させる恐れがありますので必ず2名で行ってください。

◆80HDW・100HDW・120W・120HDWのフレームの組み立て

横フレーム用のホック(指定数量)はあらかじめ差し込み済みです。縦フレームには2ページの表を参照して、サイズに合わせた個数を確実に差し込んでください。

1. フレームを平らな所へ黒い面(表面)を下にして、上下左右並べてください。



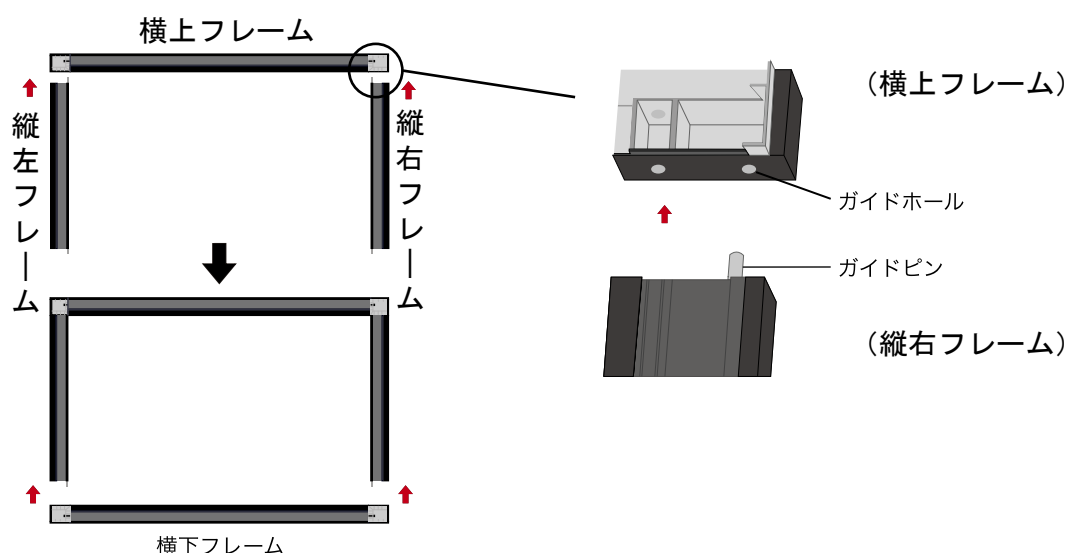
注意



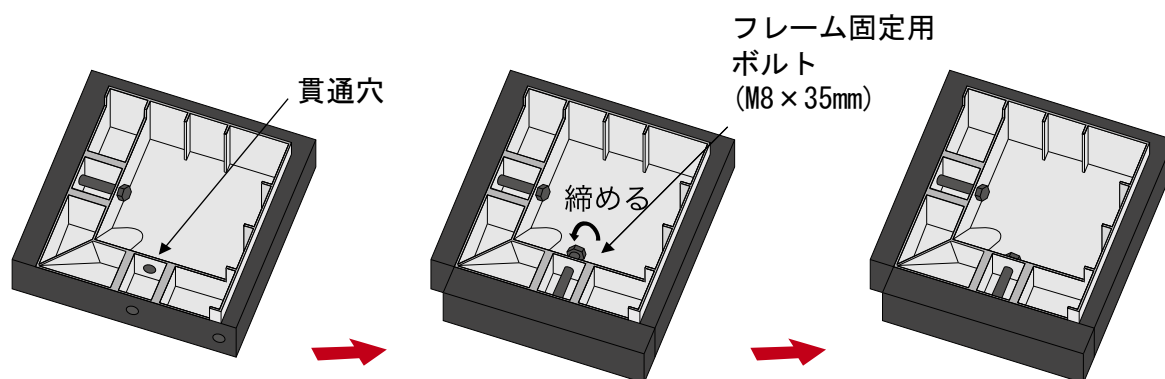
- ・横フレームの表の中央にGRANDVIEWのロゴマークがついている方が下フレームとなります。
- ・必ず所定の数量のホックが差し込まれていることを確認してください。

2. 横フレームの上下どちらかに縦フレームの左右を差し込みます。差し込む際に、縦フレーム端部のガイドピンを横フレームのコーナー部にあるガイドホールへしっかりと差し込んでください。左右ともしっかり入ったのを確認した後に、横フレームの上下どちらかを差し込みます。

- ・横上フレームに縦フレーム左右を差し込んだ場合



3. 横フレームのコーナー部(左右)にある貫通穴に付属のフレーム固定用ボルト(M8×35mm)を差し込んでスパナを使ってしっかりと締め付けしてください。

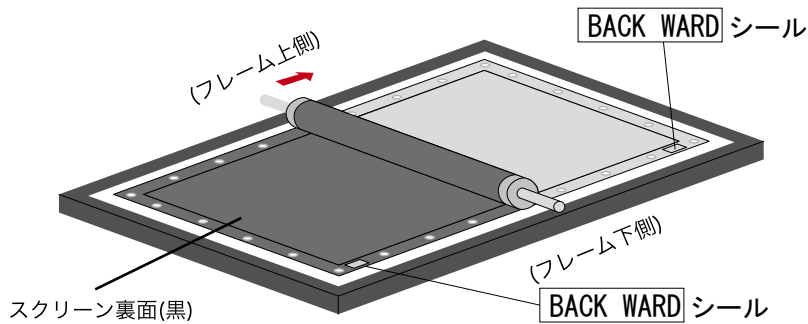


締め付け作業が完了したら表面の横フレームと、縦フレームの接合部に段差が発生していないか確認をしてください。

※万一、段差がある場合はボルトを一端ゆるめて接合部を平にした後に、再度締め付けをしてください。

スクリーンの張り込み方法(全機種共通)

1. 床に置いたフレームの内部に有効面(白)を下にしてスクリーンを広げます。



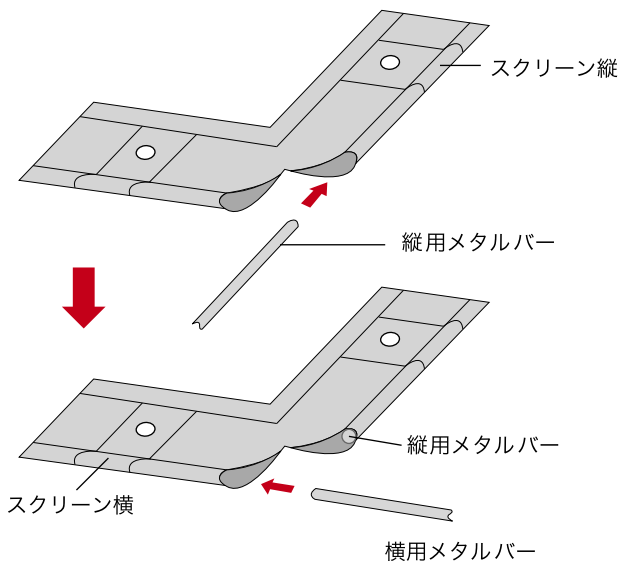
スクリーン張り込み用の
メタルバー(縦・横)は、
スクリーンを巻き付けし
ている紙芯の中に収納さ
れています。スクリーン
を広げる前に必ず取り出
しておいてください。

注意



スクリーン端部に「BACK
WARD」と記入されたシール
が貼り付けされている
方がフレーム下側となり
ますので間違いない様に
セットしてください。

2. スクリーン端部の袋状になっている部分へ付属のメタルバーを縦フレーム、次に横フレームの横フレームの順に差し込んでいきます。

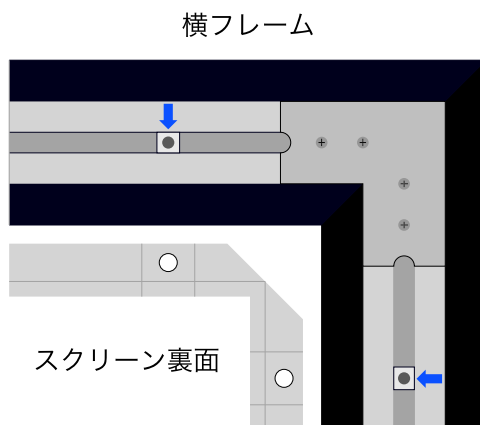


メタルバーを使用しないでスク
リーンを張り込みしますとスク
リーンの変形や損傷が発生する
恐れがあります。



横目のメタルバーは全長が縦用
に比べて長いので無理に押し込
んで行くとスクリーン生地が破
損する恐れがあります。袋の状
態を確認しながらゆっくりと差
し込んでください。

3. あらかじめフレームに差し込まれたホックを、フレーム内部に貼り付けされている青い矢印の位置に移動させます。



※横フレーム、縦フレームともに所定の数の
ホックが差し込まれているか再度確認して
ください。

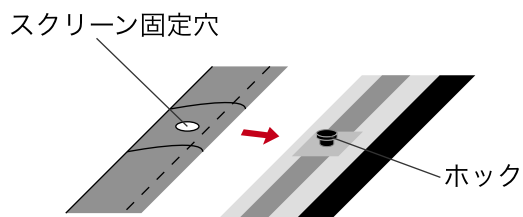
注意



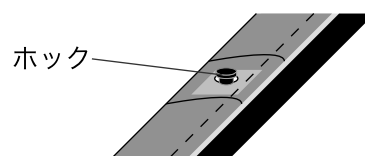
青い矢印は貼り込みの際の目
安です。縦横フレームのセン
ター位置以外は微妙にズれる
事があります。その場合はスク
リーン側の固定穴に合わせてずら
してください。

4. スクリーン縦側の中央のフックから固定穴を合わせてはめ込んでいき、片側が終わったら反対側のスクリーンを横方向へ強く引きながらフックへはめ込んでいきます。

- 4-1. スクリーン固定穴の両端を袋内部に差し込まれているメタルバーごと握ってフックに差し込みます。



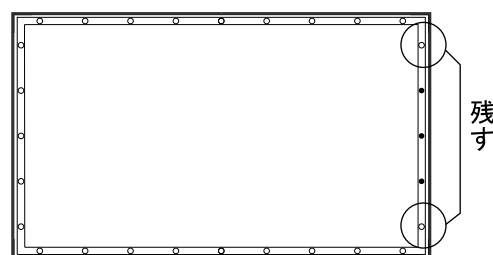
- 4-2. 指の腹を使ってフックを上部の穴まで押し出します。



- 4-3. 親指の先端と腹を使ってフックの頭部を完全に飛び出せます。

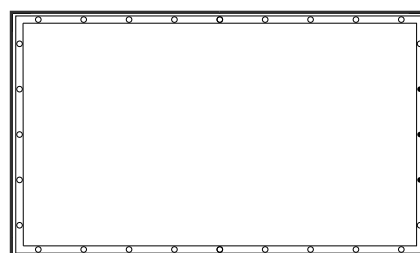


- 4-4. 左右も同じ様にはめ込んでいきますが、コーナー部分は最終調整のために残しておきます。

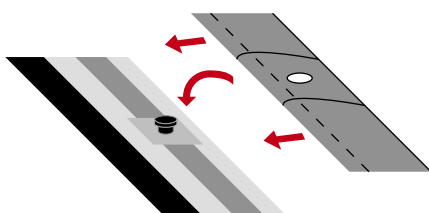


- 4-5. 反対側も4-1から4-3と同様に行いますが、この場合張力を与えるのでメタルバーをしっかりと握って強く引きながら作業してください。

←
フレームの外側に向かって強く引く

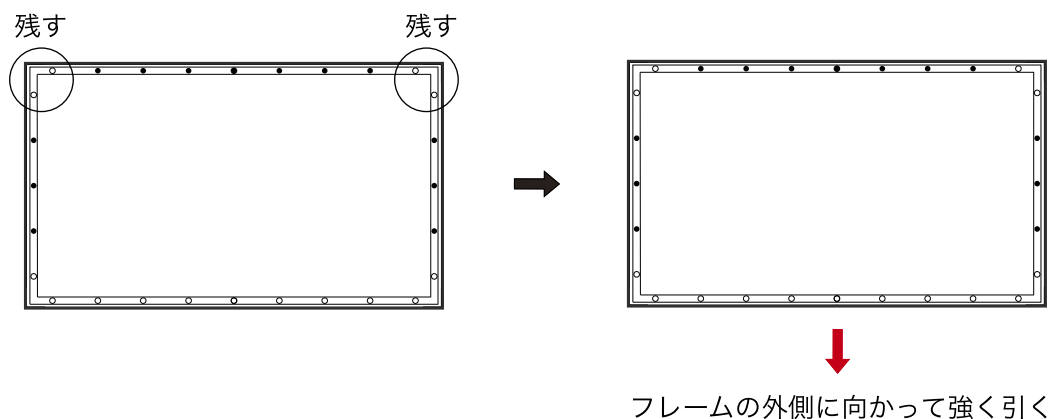


※4-4と同様にコーナー部は残しておきます。



フックにスクリーン固定穴を完全に押し込む際に爪を立てて作業しないでください。スクリーンに傷がつき断裂する恐れがあります。

5. スクリーン横側の中央のフックから固定穴を合わせてはめ込んでいき、片側が終わったら反対側のスクリーンを横方向へ強く引きながらフックへはめ込んでいきます。作業方法は、4-1から4-5と同様に行ってください。



注意

青い矢印の位置にあるフックとスクリーン固定穴の位置は、スクリーンを張り込むことによってズレてきます。この場合は、スクリーン固定穴の位置にフックをズラしてください。その際に、前面からスクリーンにシワがよっていないか確認し、万一シワがある場合はシワが消える方向へフックを更に移動してください。

6. コーナー部分の取り付け
横・縦ともに残してあるコーナー部分は、青い矢印の位置とスクリーン固定穴の位置を確認しながらはめ込んでください。

取り付け方法



警告

スクリーンを設置する壁や天井が、石膏ボードやパーティクルボードなどの場合は、少なくとも100kgの重量を支えられる下地の補強が必要です。強度が心配な場合は、必要に応じて補強してください。



注意



禁止

◆壁取付に際し、下記の方法は絶対にしないでください。

- ・ボードアンカーのみによる施工
- ・補強下地無しの施工

合板の壁に設置する場合



注意

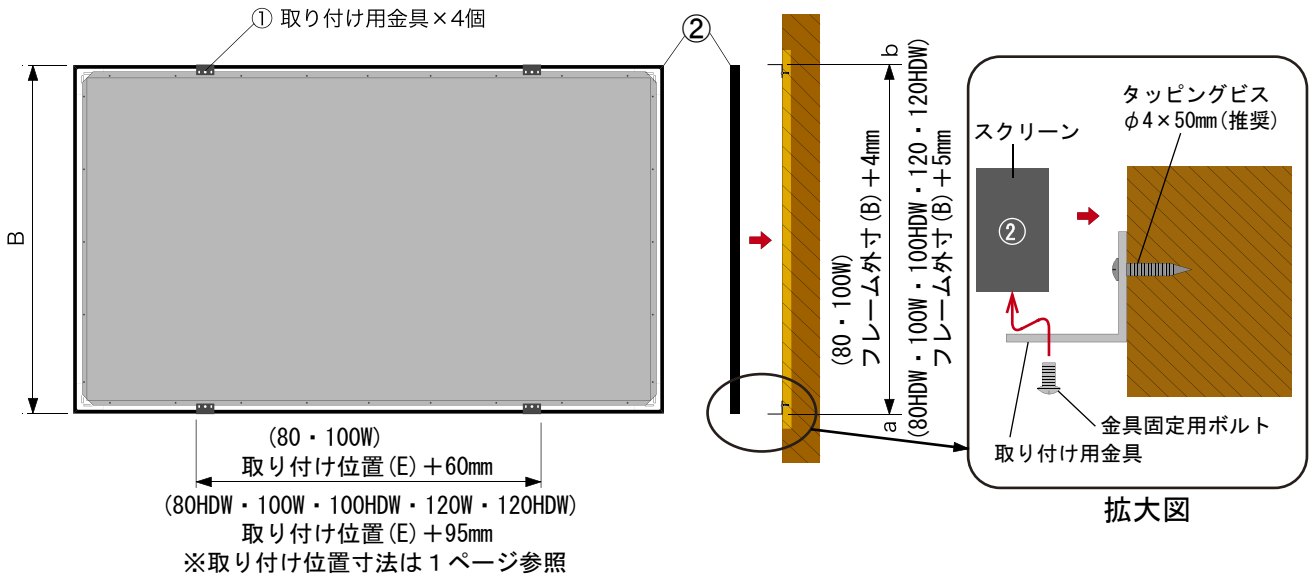
合板は、少なくとも20mm以上の厚さが必要となります。

■取り付け場所の確認

本機は天井または壁に取り付けすることが可能ですが、あらかじめ取り付けをする場所に下地の木材が通っているか機器^(※)などで確認してください。

(※)推奨機器：松下電工(株)「壁うらセンサー」等

※取り付けビス・アンカー・コンクリートアンカー等、御客様でご用意ください。



■80W · 100W

1. スクリーンを取り付けする位置に対して付属の取り付け用金具①(4個)の下側の位置を決めます。1ページの取り付け位置(E)+60mmが取り付け用金具の外～々の寸法となります。充電ドリルなどを使用してタッピング(φ4×50mm推奨)で金具の左右の長穴に差し込み締め付け固定してください。
2. 上側の横寸法は1項と同じです。縦の寸法は1ページのスクリーン外形寸法(B)+4mmでaとbの位置を決め、1項と同様タッピングビスで固定してください。
3. スクリーン②を上下の取り付け用金具の間に押し込みながら取り付けます。
4. 上図の様に付属の金具固定用ボルト(M6×10mm)で上下方向からドライバーなどで締め込みして固定してください。

■80HDW · 100W · 100HDW · 120W · 120HDW

1. スクリーンを取り付けする位置に対して付属の取り付け用金具①(4個)の下側の位置を決めます。1ページの取り付け位置(E)+95mmが取り付け用金具の外～々の寸法となります。充電ドリルなどを使用してタッピング(φ4×50mm推奨)で金具の左右の長穴に差し込み締め付け固定してください。
2. 上側の横寸法は1項と同じです。縦の寸法は1ページのスクリーン外形寸法(B)+5mmでaとbの位置を決め、1項と同様タッピングビスで固定してください。
3. スクリーン②を上下の取り付け用金具の間に押し込みながら取り付けます。
4. 上図の様に付属の金具固定用ボルト(M6×10mm)で上下方向からドライバーなどで締め込みして固定してください。



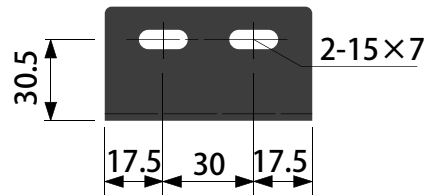
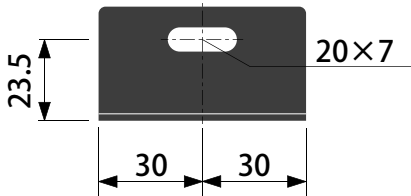
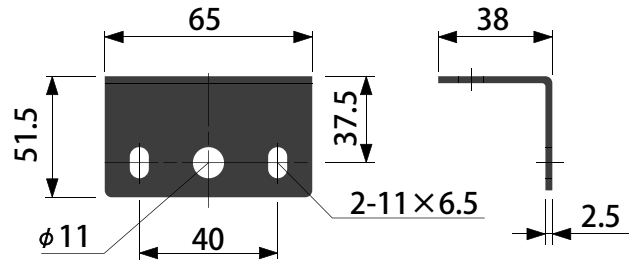
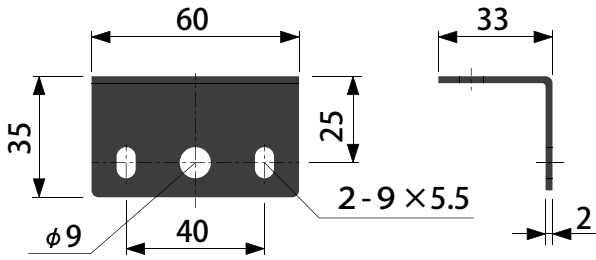
注意

取り付け用金具は、スケールやレーザーポインター等の道具で位置を決定し、必ずそれぞれが平行になるように取り付けしてください。取り付け用金具の平行がとれてないとスクリーンを取り付けられない場合があります。

取り付け金具

■ 80W・100W

■ 80HDW・100HDW・120W・120HDW



規格	SPC t2.0
仕上げ	焼付塗装
色	黒色

単位=mm

規格	SPC t2.5
仕上げ	焼付塗装
色	黒色

単位=mm

注意

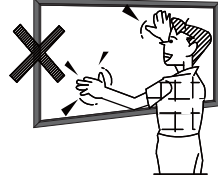
スクリーン面は反射性能を特別に強力にするために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

- スクリーン面に手をふれないでください。



禁止



- ケースは絶対にあけないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。



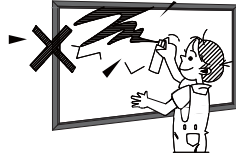
分解禁止



- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。



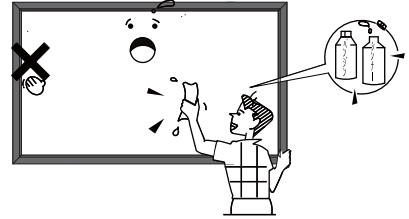
禁止



- 水を湿らせた布やベンジン、シンナー等でスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質したり塗料がはげたりします。



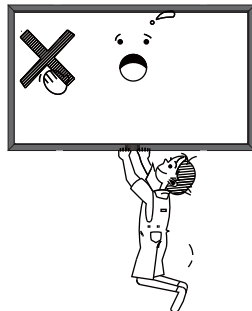
禁止



- ケースやスクリーンにぶら下がったり、掲示物をかけたりしないでください。破損したり、落下してけがの原因となることがあります。



警告

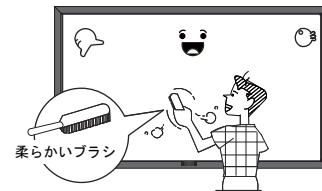


お手入れのしかた

- ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。



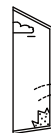
置き場所・保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気が多い場所や熱気具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけてください。



ひとロメモ

スクリーン表面は出荷前に充分乾燥させていますが、万一ニオイが強い場合は、窓を開け風通しを良くし、数日乾燥させてください。



GRANDVIEW

Approved by

KIKUCHI
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社 キクチ科学研究所

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合3-12-35
TEL. 03-3952-5131(代) FAX. 03-3953-0051

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市浪速区大国1-5-4
西田ビル201号
TEL. 06-6567-9035(代) FAX. 06-6567-9036

<http://www.kikuchi-screen.co.jp/>

KIKUCHI SCIENCE.LAB 2015.11 GPA-RW